

令和3年度 行政評価結果の概要

本市では実施する事業について、「妥当性」「有効性」「効率性」の視点を中心とした評価により、今後の事業の方向性を検討し、新たな事業の実施や既存の事業の改善・改革を推進しています。

評価結果の公表は、前期・後期の2回に分けています。前期では施策の評価結果までの内容を公表し、後期では事業の評価結果を含む全ての内容を公表しています。

令和3年度に実施した行政評価結果の概要は、以下のとおりです。

【評価対象事業】

- ・ **継続事業及び補正新規事業**
令和3年度当初予算として予算化した事業及び令和3年度補正予算として予算化した事業
- ・ **新規事業**
令和4年度当初予算として新たに予算化し実施する予定の事業

【令和3年度の評価事業数】 ※括弧内は、令和2年度の評価事業数

552事業（553事業）

- ・ **継続事業及び補正新規事業** 544事業（545事業）
- ・ **新規事業** 8事業（8事業）

【令和3年度の最終評価別事業数】 ※括弧内は、令和2年度の評価事業数

- ・ **2次評価** 536事業（541事業）
- ・ **評価調整委員会** 11事業（8事業）
- ・ **都市経営戦略会議** 5事業（4事業）

※ 2次評価は、各事業担当部長が行いました。

※ 評価調整委員会では、令和3年度補正予算又は令和4年度当初予算として予算化しようとする事業の方向性が「新規」又は「拡充」の事業について、企画政策部長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

（参考）評価調整委員会委員…（会長）企画政策部長、（副会長）総務部長、財政部長、都市整備部長、
総務課長、財政課長、人事課長

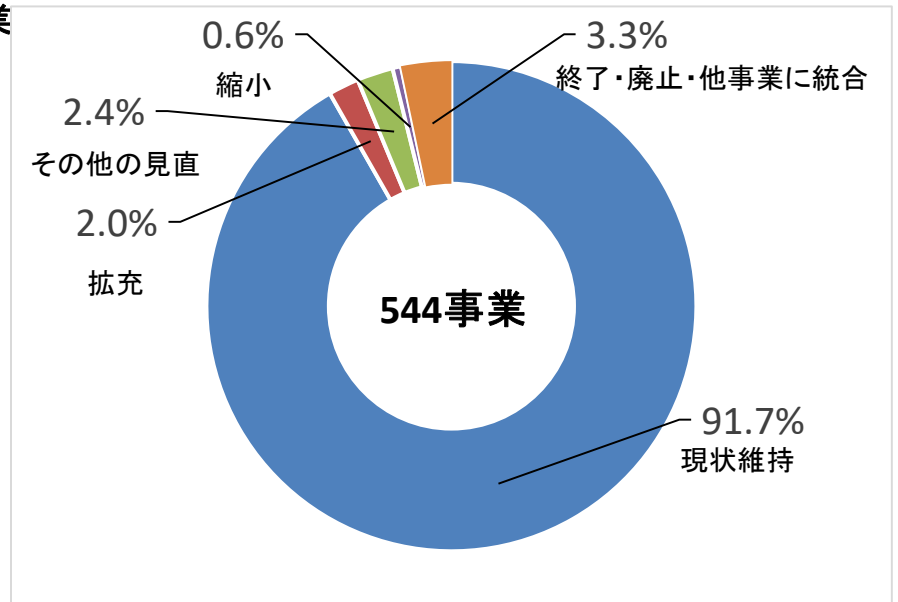
※ 都市経営戦略会議では、市長へのプレゼン実施により提案され、令和4年度当初予算にて予算化しようとする事業の方向性が、「新規」又は「拡充」の事業について、市長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

（参考）都市経営戦略会議委員…市長、副市長、大村市理事、大村市技監、企画政策部長、総務部長、
財政部長、都市整備部長

※ 市長へのプレゼン実施により提案された事業のみ、都市経営戦略会議において最終評価を行いました。

◇継続事業及び補正新規事業

方向性	事業数
現状維持	499
拡充	11
その他の見直し	13
縮小	3
終期設定	0
終了・廃止・他事業に統合	18
合計	544



○「拡充」とした主な事業

- ・子どもの居場所づくり事業
- ・待機児童解消緊急保育士確保事業
- ・奨学金事業
- ・高齢者地域ネットワーク事業
- ・地域防災推進事業
- ・大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業
- ・地域公共交通確保維持改善事業
- ・野良猫対策事業

○「その他の見直し」とした主な事業

- ・小中学校連携・一貫教育事業
- ・デジタル活用促進事業
- ・4R推進事業
- ・移住・定住促進事業

○「縮小」とした主な事業

- ・東京事務所運営管理事業

○「終了・他事業に統合」とした主な事業

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック事業
- ・都市計画マスタープラン策定事業
- ・アジア国際戦略推進事業
- ・大村湾経済圏構想事業

◇新規事業として採用した主な事業

- ・第2子目保育料無料化事業
- ・おおむらデジタルライブラリー事業
- ・中学校部活動推進事業
- ・ミライへつなぐ学校教育検討事業